

## 〔長久手町業務評価票：平成 18 年度業務〕

課係NO・業務NO	-	・	総合計画	3 節	1 項	母子保健の向上
担当課・係名	健康	課	保健予防	係【問合せ・質問等の先（内線番号）	5 8 1	番】

業務の名称	母子保健事業																																							
(1)根拠法令・条例	母子保健法																																							
(2)当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の 17.6 % (係の総業務量を 100%とする) 職員延人数：476 人・日 (臨時雇用者延人数：43 人・日)																																							
(3)事業費 (人件費分を除く)	20,600 千円 (平成18年度決算 (細目・細々目の実績から抽出・算定する))																																							
(4)補助率(補助金がある場合のみ記載)	0 % (平成18年度実績)																																							
(5)業務期間	開始した年度	9 年度	終了(予定)年度	年度																																				
(6)業務の概要 (簡潔に箇条書きで記載)																																								
業務目的 (達成目標)	妊娠期から正しい知識の普及や乳幼児の健康診査の体制や相談事業を充実させることにより、子どもや母体の健康を増進するとともに、子育て中の不安や悩みを少なくすることを目標としている。																																							
業務が対象とする住民 (地域・層)	乳幼児とその保護者及び家族																																							
業務の具体的な実施内容・方法 (平成18年度実績)	母子健康手帳交付、パパママ教室、妊婦健康診査、新生児訪問、乳児電話相談、育児教室、乳幼児健診(3～4か月児健診、10か月児相談、1歳6か月児健診、3歳児健診、3歳8か月児健診)、1歳6か月、3歳児健診事後指導教室、子育て相談等を実施している。ほとんど、保健センターを中心に事業を実施。妊婦健康診査、乳児健康診査については、医療機関委託にて実施している。																																							
業務の実施結果 (平成18年度実績)	平成18年度は、特に妊娠時期のパパママ教室や乳幼児健康診査、子育て相談や保健師による訪問指導を重点的に実施した。																																							
	<b>【業務結果の説明指標】</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">結果の説明指標</th> <th>17年度</th> <th>18年度 実績</th> <th>19年度 目標</th> <th>将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>パパママ教室(前期・中期・後期)</td> <td>36回</td> <td>36回</td> <td>36回 土、日開催予定</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>乳幼児健康診査、相談の実施</td> <td>2,559人</td> <td>2,517人</td> <td>2,600人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>子育て相談</td> <td>年18回</td> <td>年24回</td> <td>年24回</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>訪問指導</td> <td>17回</td> <td>92回</td> <td>100回</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					結果の説明指標		17年度	18年度 実績	19年度 目標	将来目標	1	パパママ教室(前期・中期・後期)	36回	36回	36回 土、日開催予定		2	乳幼児健康診査、相談の実施	2,559人	2,517人	2,600人		3	子育て相談	年18回	年24回	年24回		4	訪問指導	17回	92回	100回		5				
結果の説明指標		17年度	18年度 実績	19年度 目標	将来目標																																			
1	パパママ教室(前期・中期・後期)	36回	36回	36回 土、日開催予定																																				
2	乳幼児健康診査、相談の実施	2,559人	2,517人	2,600人																																				
3	子育て相談	年18回	年24回	年24回																																				
4	訪問指導	17回	92回	100回																																				
5																																								
業務の成果 (業務目的の達成状況) (平成18年度実績)	父親も含め、家族そろっての子育てや、子育て支援を視野に入れた乳幼児健診の実施、子育て相談の開催回数を年18回から24回に拡大し、実施した。その結果、一部ではあるが、保護者の子育て不安を受け止める機会の提供はできたと思われる。																																							
	<b>【業務成果の説明指標：基本計画準拠】</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果の説明指標</th> <th>17年度 実績</th> <th>18年度 実績</th> <th>19年度 目標</th> <th>将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					成果の説明指標		17年度 実績	18年度 実績	19年度 目標	将来目標	1						2						3						4						5				
成果の説明指標		17年度 実績	18年度 実績	19年度 目標	将来目標																																			
1																																								
2																																								
3																																								
4																																								
5																																								

(7)遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）	
1	一般の乳幼児とその保護者を対象とした訪問指導事業は、拡大実施できているが、心身ともに不安の強い、新生児とその保護者を対象とした訪問指導事業を今後取り組む必要がある。

(8)改善実績（過去3年間の実績）	
実績を数字で表すことが出来ないが、乳幼児健康診査、相談事業については、保健師以外、保育士、歯科衛生士等を配置し、内容を充実し、実施した。子育て相談事業についても、平成17年度年18回から、平成18年度は年24回に拡大し、事業を実施した。	

(9)業務の評価（自己診断）		
評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	4 点
コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	3 点
業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	3 点
住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	4 点
総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	4 点
他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	3 点
		平均 3.5点

(10)総合評価（課の見解）	
今後の方向 (該当番号に○印)	1. 前年度と同じく、そのまま継続する。 2. 見直して継続（業務の拡大） 3. 見直して継続（業務の縮小） 4. 見直して継続（方法の改善） 5. 見直して継続（他業務と統合） 6. 廃止する。 7. 休止する。
評価理由	長久手町次世代行動育成支援計画に基づき、事業を実施しているが、目標に達していない事業があるため。

(11)今後の目標・改善方針（具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること）
長久手町次世代行動育成支援計画に基づき、事業を計画的に実施する。